

マイスターネット第186回講演会

# 一シニアの悩み その2

令和4年4月16日  
マイスターネット  
橋本壽之

# 初めに

---

- 前回は、定年後自分は何をやったらよいか？という悩みについて発表しました。
- 今回は、定年後の生活、特に地元との関りに関して遭遇した悩みについて発表します。

# 地元とのつきあい

---

## □ 現役時代

- 職場との往復に終始、地元は寝に帰るところ、すべて女房に一任

## □ 定年後

- これまでの罪滅ぼしに、女房の肩代わり
- 地元神社の信徒総代
- 自治会役員(班長 & 評議員)
- 教育委員会、文書館の委員



# 医療・介護

---

- 定年直後：都内の大学病院で人間ドック・通院
- 高齢化が進むと、自分より家族の都合で、遠方の通院は不可能→地元定期健診・受診
  - 専門病院、かかりつけ医の開拓：地元の評判による
  - 救急車で運ばれる範囲内の病院とは？
  
- 介護
  - 地域に根付く介護体制：行政、ケアマネ、介護施設
  - 体制外への接触：困難、友人等の人脈依存

# 人との交流

- 同級生・クラブOB会、職場仲間：全国・広域に散在、対面困難、年賀状も廃止し、次第に疎遠。ネットでのつながりは僅か。
- 新しい活動：マイスターネット、学問の大衆化推進
- 地元：気楽に会え交流増加
  - 町主催行事に参加して顔見知り
  - 勉強会、ボランティア活動、  
公民館・地域集会場
  - 地方選挙



一之宮にお住いの大山貞子さん



宮山にお住いの、トマト農家の金子利治さん



大倉でヘルスライフジムを運営されている橋田敦さん



倉見で洋蘭園を運営されている北村博美さん

# 超民主主義（ジャック・アタリ pp.303-304）

---

- 滅私奉公から、個人の「心地よい時間」獲得へ
- 潜在した自らの才能を開花させ、自由に長く若々しく生きる
- 他者が健康や教育に恵まれ幸せになることにより、自らも幸せになる（愛他主義）

# 地元力の向上

---

- 地元力: 教育・医療・介護・文化・産業(付加価値の高いクリエイター)の質 $\propto$ 住民の意識
- やるのは誰? (コヴィーpp.45-48)
  - アウトサイド・イン: 国や行政が動いて変化
  - インサイド・アウト: 自分達が動き社会を変化

# 地元力の向上：我々が出来ること？

---

- ネルソン・マンデル「教育は世界を変える最も強力な武器」(リンダ・グラットンp.131)
- 子供の教育：自ら考え、発表する力の育成
- 懸賞作文募集・表彰・Web掲載
- 子供を介した親世代の意識向上→地元力向上



# 懸賞作文募集(案)

---

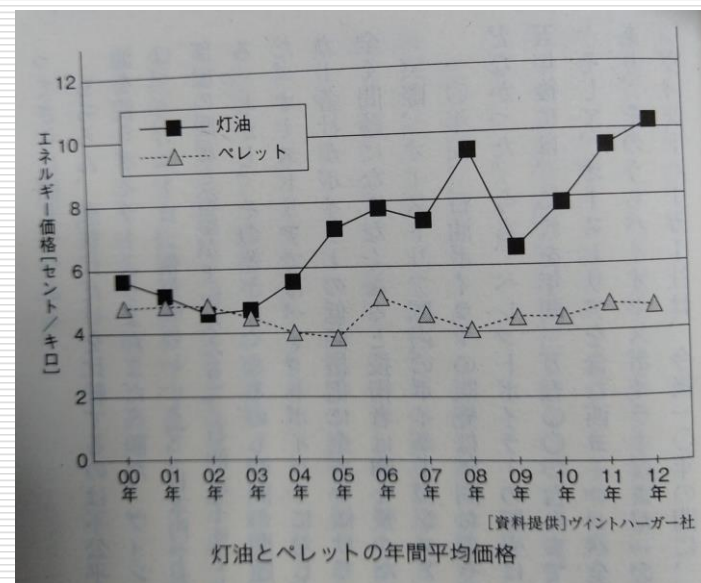
- 対象: 地元の小中高生、夏休み
- テーマ: 私の夢ーこんな大人になりたい、私の住む町
- 評価選定体制、入選基準の作成・公表, 予算?
- 表彰: 小中高それぞれ
  - 1等: 5,000円相当を1件
  - 2等: 3,000円相当を2件
  - 3等: 1,000円相当を3件
  - 計42,000円

# ペレットストーブを学校に

## 石油依存脱却、森林保護:SDGs教育

燃料である木質ペレットは、間伐材や製材所のおが屑など、今まで活用されていなかった木材が原料。再生可能な木を最大限に利用することで、エネルギーの地産地消だけでなく、森林再生への貢献、山間部での雇用創出など、様々な効果があります。

[https://www.yamamoto-ss.co.jp/sp\\_pellet/about/](https://www.yamamoto-ss.co.jp/sp_pellet/about/)



藻谷p.73

# 参考文献

---

- ジャック・アタリ『21世紀の歴史』
- リンダ・グラットン『LIFE SHIFT 100年時代の人生戦略』
- コヴィー『7つの習慣』
- 藻谷啓介『里山資本主義』